希望あふれる業界へ

全管連 静岡で総会・全国大会

全国から700名が集い一致団結

全国管工事業協同組合連合会（大澤規郎会長）は七月四日、静岡市の静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップで第五十八回通常総会を開き、新年度事業計画などを満場一致で承認した。全国大会では働き方改革、指定水道工事店の更新制度、災害時の貢献に向けた三大スローガンを決議。川崎二郎水道議連会長や川勝平太静岡県知事ら多数の来賓を迎えて約七百名が全国から結集し、一致団結して希望にあふれた業界へ邁進する決意を打ち固めた。

川崎議連会長

大澤会長

石田懇話会会長

伊藤理事長

田辺静岡市長

川勝県知事

総会には会員四十九団体が出席、上田忠幸事務局長の司会で進められた。松田英行副会長の開会の辞、大澤会長のあいさつに続いて議長に開催地代表の伊藤哲静岡県管工事業協同組合連合会理事長、副議長に石川和彦同連合会副理事長を選出。平成三十年度事業計画など四議案を原案どおり承認可決した。

グランシップで盛大に開催

全国大会では大澤会長があいさつに立ち「将来の担い手を確保するため、行政や関係団体と連携して働き方改革を一段と強化する。また水道法改正による更新制度導入へ精力的に取り組んでいく」と力強く述べた。

功労者表彰では第一回ホームページコンテストの入賞組合として札幌市管工事業協同組合が最優秀賞を受賞。続いて来賓の出口陽一国土交通省建設市場整備課長、是澤裕二厚生労働省水道課長（代）、石井宏幸国交省下水道事業課事業マネジメント推進室長、古林章仁副知事、田辺信宏静岡市長が祝辞を述べ、眞柄泰基給水工事技術振興財団理事長、石飛博之同専務理事、大貫三子男日本水道協会総務部長、宮崎正信日本水道工業団体連合会専務理事、橋本政昭全国管工機材商業連合会会長らが紹介された。

多数の来賓を迎え交流深める

このあと①働き方改革に取り組み、希望にあふれた産業をめざそう②指定水道工事店の更新制度で市民に安心・安全な命の水を届けよう③災害時に組織力で迅速な復旧に貢献しよう――の三つのスローガンを満場の拍手で採択。また秋山雅仁青年部協議会会長が活発な活動報告を行った。

懇親会では川崎自民党水道事業促進議員連盟会長、石田祝稔公明党上水道・簡易水道問題議員懇話会会長、足立敏之参院議員、川勝知事らが駆けつけて激励し、渥美泰一静岡県議会議長の音頭で一斉に乾杯。歓談後、次回開催地の鹿児島県管工事業協同組合連合会が多数の参加を呼びかけた。

新ガイドラインで解説書作成

環境省検討会 企業の環境保全活動を促進

環境省は七月五日、東京・港区のTKP新橋カンファレンスセンターで第一回「環境報告ガイドライン二〇一八年版解説書等作成に向けた検討会」（座長・上妻義直上智大学名誉教授）を開き、中小企業・初心者をターゲットにした作成ガイドと難解な概念などに関する解説書の試案について意見交換した。企業などの自主的な環境保全活動を促進していく。

各企業には環境保全に関する方針・目標・計画や実施状況などを盛り込んだ環境報告書の作成が求められている。そこで同省は環境報告を行う際の実務的な手引きとしてガイドラインの二〇一八年版を策定し、同検討会で補完的な解説書などをまとめることにした。

初会合では奥山祐矢同省環境経済課長があいさつに立ち「より良い環境報告のあり方について忌憚のないご意見を賜りたい」と述べ、活発な議論を促した。

初会合で活発に意見交換

新ガイドラインは環境報告の背景情報、環境報告の考え方、環境報告の作り方などで構成。解説書では①難解な概念・有用性の説明②最低限記載すべき事項③事業者の裁量で記載が望まれる事項④参考になる事例⑤参照できる文献類――などを明示する方針だ。

西日本を中心に記録的な豪雨となった「平成三十年七月豪雨」により無念にも亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、甚大な被害に遭われた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

㈱日本設備工業新聞社
広告掲載社一同

日本設備工業新聞

発行所
（株）日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031　野元第1ビル
電話（03）3496−4774㈹
FAX（03）3464−1884
info@setubikougyo.co.jp
（購読料郵税共）年極8,000円

TOTO

きれい除菌水のチカラで、
毎回手間なし除菌。
NEOREST
詳細は弊社カタログ、HPをご覧ください。

高効率を追求するテラル
テラルの新コンセプト「Triple e」による
キャビネット型加圧給水ポンプユニット
TERAL
3e Triple e シリーズ

発売予告
推定末端圧力一定
給水ポンプユニット
CXV型
省スペース
25%※ 設置面積 業界最小!
ダウン（当社比）（2017年4月 現在 当社調べ）
静音
省電力
優れた施工性
●屋外設置可能　●低振動
●充実の標準装備　●安心・安全機能
テラル株式会社
www.teral.net
本　社／〒720-0003 広島県福山市御幸町森脇230
TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777
東京支社／〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27テラル後楽ビル6階
東京・大阪など全国9支店、47営業所